



第4号
52.4.1

会報
やまぐち

発行者
山口市駅通り2丁目9番15号
山口県土地家屋調査士会
TEL 山口②5975
郵便番号 753

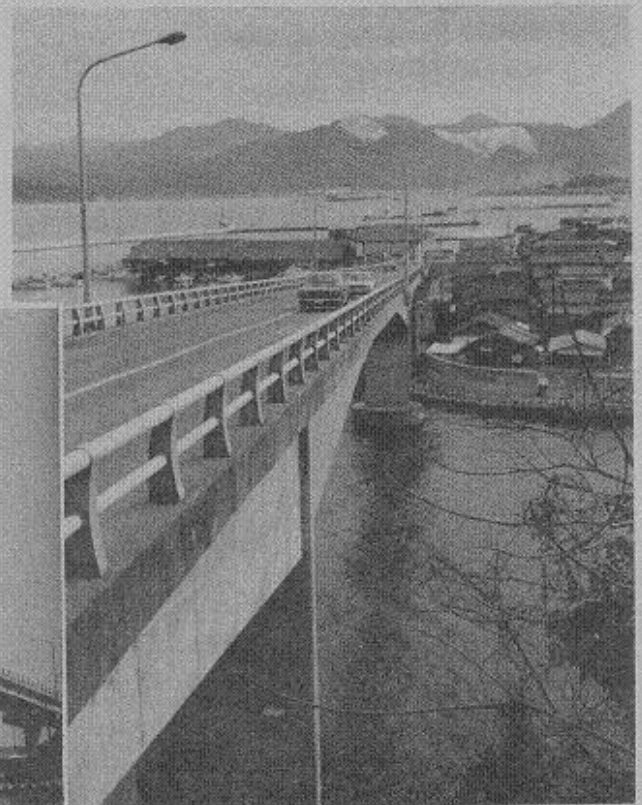
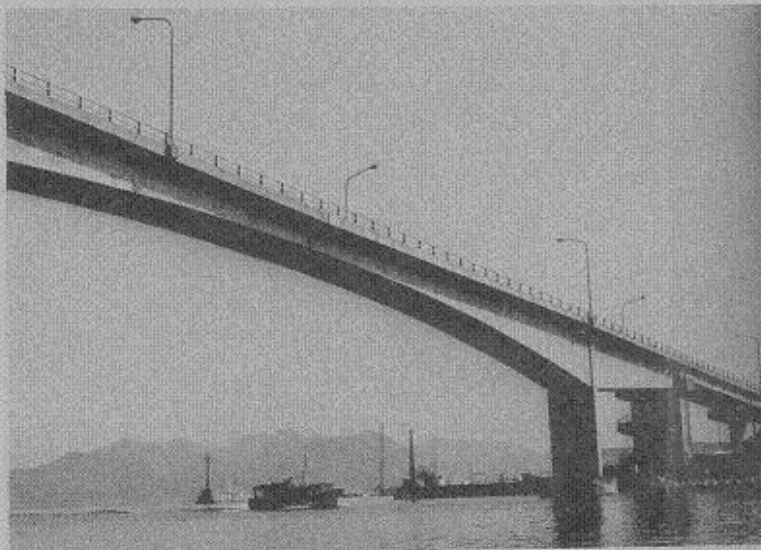
印刷所
山口市旭通り1丁目1の6
桜プリント企業組合
TEL 山口②1712

目次

・本部だより { 「表示登記の日」無料登記相談所を開設	企画部 (2)
{ 経済変動の影響について	経理部 (3)
・山口地方法務局人事異動	(7)
・告知板	(8)
・防長人物抄 名物調査士紹介④	山口支部 西山雅敏 (9)
・お知らせ	(10)

青海大橋(長門市)

撮影 萩支部 小林 章



本部たより

表示登記の目
無料登記相談所を開設

企画部

表示に関する登記の正しい理解と土地家屋調査士制度の益を期して、日本土地家屋調査士連合会では毎年四月一日を「表示登記の日」に制定して全国的なキャンペーンを展開することを決定し、本年度より全国各地で「無料登記相談所」等を開設して、国民の関心を高揚すべく事業計画がなされました。

山は会としても、これに呼応して「無料登記相談所」開設や法律相談を期間すべく取組んでまいりましたが、例年にも前回の試みでありはあき進捗もあり、熱心苦闘の末、法律師の講習や前指導と台長各位の理解を得まして、数回「表示登記の日」を執りました。

以下はその報告です。

「表示登記の日」制定の趣旨等については日調協会報等により、既に承知の会員も多いと思いますが、司法界士の程度と知名度に比較して土地家屋調査士のそれは、まだまだ一歩も二歩も差を占めている様におおれます。

又、表示に関する登記についても国民の理解は浅く、生活に浸透して

つある権利関係の登記の方が周知されている事実は、残念ながら認めなければいけません。

権利の客体となる不動産の真正な公平が如何に重要であるかは、通達仕された社会情勢と今日の経済感覚から充分に認識できるところですが、不幸なことに地権者の側面に掛かる一設計図通り建築したから無量の

必要はありません。一と結果をすることすら不愉快な感情を養わされる人がいます。

この人達に表示に関する登記を正しく理解して頂くためには、先づこの道のプロアマ、ジョン・アムである土地家屋調査士が、その重要性を説き、誤解のない様に真切な指導を続けなければならぬと考えます。

これは社会に対する一つの利益還元であり、土地家屋調査士制度の利益につながるものだと思います。

山口会では法律師の協力を得まして、左記の特設会場で「表示登記の日」四月一日午前九時から午後三時迄第一斉に、又、各会員事務所でも随時「無料登記相談所」を開設しましたが、特設会場には多数の相談者の来訪があり好評を得たよりであります。

各会員事務所の相談者数、相談内容等については報告結果を待つて報告致します。

表示登記の日
4月1日
全国土地家屋調査士の日

誰からも
誇りで

相談内容
土地 建物 借付 権利関係
借付 借主 借主 借主

山口県土地家屋調査士会
山口地方連会

日和見甲斐

日本もよりやく「日調協会」本城二(百)部(三)の新編序文序体制に異みさ、たわけであるが、従来の基本姿勢である、隣国連帯法の成立を待つと言う固執した方針を一変したものである。これは日ノ強業

交換を有利に展開するための新法とも言われている。▼地界ではソ連の船が日本沿岸にきて、トラブルを起こしていた一年半前から既に密組していたという。交渉の方は領土問題を食めて強硬強引なソ連の態度に日本政府もソソクである。▼昔からソ連の外交政策は力づくで押しまくる感じがするのであるが、今回はソ連の領土事件の処理問題も含めて、このほか真意である。これに對して日本の外交は非常に弱腰のことが多い。一説には世界と華英があまりにも密接な関係にあるので将来の衝突もさることながら、その時々のソソク密組で外交方針が左右されるからだとまで言われている。▼何はともあれ、たんに口を距の事になって、いっている日本国民にとって措的な問題であり、黒いマヨイコだを言っただけにしないおけにはいくまい。も一つ、この黒いマヨイコであるが試作の段階では味は良好ださきである。▼並業決定に苦しむ、基本姿勢を堅持することの是非すら疑問に思ふ調査士会役員としても一考に値する外交問題ではある。……正

特設会場と相談者数

会場

相談者

山口県司調会館	八人
山口地方方法務局岩国支局	十二人
山口地方方法務局徳山支局	九人
山口地方方法務局宇部支局	十五人
山口地方方法務局萩支局	七人
山口地方方法務局下関支局	十人
山口地方方法務局柳井出張所	九人
山口地方方法務局防府出張所	十九人

・無料登記相談所・開設に当たり企画部では、これが広報の重要なことから各方面に依頼して数々の協力を得ました。

県下五十六市町村に、無料登記相談所・開設の「お知らせ」を市町村発行の広報紙に掲載依頼しましたところ、多くの市町村の理解を得ました。

報道機関についても積極的に協力要請をなし「NHK」のテレビ・ラジオ、「山口放送」のテレビ・ラジオ、「テレビ山口」のテレビで各五回以上、無料登記相談所・開設の電波を流して頂き、県民に広く周知されたものと思えます。

又、新聞にもこのことを報じてもらい、当日マスコミの威力を再確認した次第です。

尚、理事会の承認を得まして少く

経理部

経済変動の影響について

昭和五十年五月、山口県司調会館落成により会の基盤も一段と整備されてまいりました。

これを憶いませるとき、当会発足以来二十数年、会員相互の緊密な結合によって、今日までその歩みを進める事に、その世代時代の役割を担がせられた先輩の努力と会員全体の協調の実績であることを痛感します。

さて、この現状の中において、当会の経理部の立場より当面する問題

を考えなければならぬ状況に迫られています。

述べするまでもなく、当会計の性格は、企業会計と異り、その根幹は会費による賦課財源であります。

そのため、会員の負担は極力効率的経理内容となるよう努力して参りましたが、最近の経済事情に伴って五十二年度会計を試案してみると、現状で賅うことは困難な実情となって参りました。

広報紙に掲載された「お知らせ」



しものせき

表示登記の無料相談

山口県土地家屋調査士会では、四月一日の「表示登記の日」にちなみ、表示に関する無料登記相談を行います。お気軽にご相談ください。

日時 四月一日(金)午前九時～午後一時

場所 山口地方方法務局下関支局(下関市町八丁目) 各土地家屋調査士事務所

相談内容 土地の分筆、合筆、地目変更、地積更正、建物の新築、増築、滅失、分割、区分等。

あまがま

表示登記の無料相談

日時 四月一日 九時～十五時

場所 市内岐山通二丁目 山口地方方法務局山支局、各土地家屋調査士事務所

相談内容 土地、分筆、合筆、地目変更、地積更正、建物の新築、増築、滅失、分割、区分等。

主催 県土地家屋調査士会

内容については、来るべき総会においてお諮りすることになります。公共料金及び諸物価の上昇を見ますとき、昭和四十九年以来的状況とは著しく変わって参りました。

会の運営の中で、執行部と会員の調和の度合によって効果水準の差は変動するといえましたが、よって及ぶところは予算の問題になるところから、事業計画内容如何によっては、当面負担軽減のみ考えることは、全般的運営の意義から考えれば、経済的消極論固持に陥ることも許されない時機に到来しているかと思直さざるを得ない現状であることを、誠に抽象的ながら、その一端を申述べた次第であります。

さんよう

広報の'77

山口県土地家屋調査士会では、四月一日の「表示登記の日」にちなみ、表示に関する無料登記相談を行います。お気軽にご相談ください。

日時 四月一日(金)午前九時～午後一時

場所 山口地方方法務局下関支局(下関市町八丁目) 各土地家屋調査士事務所

相談内容 土地の分筆、合筆、地目変更、地積更正、建物の新築、増築、滅失、分割、区分等。

どない本部予算から広報費を運用し、三月三十日付の毎日「山口版」に会員名を列記した広告を掲載しました。

マイホーム新築 おめでとうございます。

保存登記ですか？ その前に表示登記が必要です

表示登記の日 4 月 1 日 9 時～19 時 無料登記相談所開設

山口県土地家屋調査士会 ☎08392 ②5975

山口県司調会館 山口県横町27番5-16
 山口地方務局防府出張所 防府 番地5-1
 山口地方務局宇部支局 宇部 番地40
 山口地方務局萩支局 萩 番地21
 及び下記の各土地家屋調査士事務所

事務所名	事務所所在地	事務所電話番号	事務所代表者
山口県土地家屋調査士会	山口県横町27番5-16	08392-5975	山口県土地家屋調査士会
山口地方務局防府出張所	防府 番地5-1	08342-2111	山口地方務局防府出張所
山口地方務局宇部支局	宇部 番地40	08342-2111	山口地方務局宇部支局
山口地方務局萩支局	萩 番地21	08342-2111	山口地方務局萩支局
山口県土地家屋調査士会	山口県横町27番5-16	08392-5975	山口県土地家屋調査士会
山口地方務局防府出張所	防府 番地5-1	08342-2111	山口地方務局防府出張所
山口地方務局宇部支局	宇部 番地40	08342-2111	山口地方務局宇部支局
山口地方務局萩支局	萩 番地21	08342-2111	山口地方務局萩支局

事務所名	事務所所在地	事務所電話番号	事務所代表者
山口県土地家屋調査士会	山口県横町27番5-16	08392-5975	山口県土地家屋調査士会
山口地方務局防府出張所	防府 番地5-1	08342-2111	山口地方務局防府出張所
山口地方務局宇部支局	宇部 番地40	08342-2111	山口地方務局宇部支局
山口地方務局萩支局	萩 番地21	08342-2111	山口地方務局萩支局

事務所名	事務所所在地	事務所電話番号	事務所代表者
山口県土地家屋調査士会	山口県横町27番5-16	08392-5975	山口県土地家屋調査士会
山口地方務局防府出張所	防府 番地5-1	08342-2111	山口地方務局防府出張所
山口地方務局宇部支局	宇部 番地40	08342-2111	山口地方務局宇部支局
山口地方務局萩支局	萩 番地21	08342-2111	山口地方務局萩支局



広報ミながと

表示登記の

無料相談

山口県土地家屋調査士会では、4月1日の「表示登記の日」に、表示に関する無料登記相談をおこないますので、お気軽にご相談ください。

- ▶日時 4月1日(金)
午前9時～午後3時
 - ▶場所 萩市江向552の11
山口地方法務局萩支所および各土地家屋調査士事務所
 - ▶相談内容 土地・分筆・合筆・地目変更・地積更生等・建物・新築・増築・滅失・分割・区分等
- ★詳しいことは、山口県土地家屋調査士会(☎山口街一5975)または土地家屋調査士におたずねください。



無料表示登記 相談所を開設

「必行新聞」は、山口県土地家屋調査士会が、4月1日の「表示登記の日」に、表示に関する無料相談所を開設し、表示に関するお問い合わせを受け付けています。

相談内容は、土地・分筆・合筆・地目変更・地積更生等・建物・新築・増築・滅失・分割・区分等に関するお問い合わせです。

「必行新聞」は、山口県土地家屋調査士会が、4月1日の「表示登記の日」に、表示に関する無料相談所を開設し、表示に関するお問い合わせを受け付けています。

相談内容は、土地・分筆・合筆・地目変更・地積更生等・建物・新築・増築・滅失・分割・区分等に関するお問い合わせです。



「朝日新聞」は、山口県土地家屋調査士会が、4月1日の「表示登記の日」に、表示に関する無料相談所を開設し、表示に関するお問い合わせを受け付けています。

相談内容は、土地・分筆・合筆・地目変更・地積更生等・建物・新築・増築・滅失・分割・区分等に関するお問い合わせです。



ご存じですか?



1. 「土地家屋調査士」をご存じですか。
土地家屋調査士とは昭和二十五年に制定されました。この制度の目的は登記簿に備付てある登記簿に登記の土地や建物の状況を正確に登記するためです。この法律により登記簿に立付した者は土地家屋調査士の資格が与えられます。
2. 「表示に関する登記」とはどんなものご存じですか。
土地の分筆・合筆・地目変更・地積更生など・建物の新築・増築・滅失・分割・区分などをご存じのことです。表示に関する登記は法律により土地家屋調査士が代行することになっています。
3. 先づ「土地家屋調査士」にご相談下さい。
表示に関する登記を正確にするため土地家屋調査士は登録のご依頼により登録の不備等について詳細に調査し、正確に調査し、迅速に登記申請手続を致します。お気軽にご相談下さい。

山口地方法務局人事異動

総務課長に野村氏を迎える

太村氏は福山支局長に栄転

四月一日付

新 職 名	現 職 名	氏 名
広島法務局福山支局長	山口地方法務局総務課長	太村治郎
山口地方法務局総務課長	岡山地方法務局会計課長	野村和一朗
岡山地方法務局津山支局長	山口地方法務局岩國支局長	井上 宣
山口地方法務局岩國支局長	宇部支局長	緒川 一
宇部支局長	岡山地方法務局登記課長	渡辺 義雄
岡山地方法務局美作支局長	山口地方法務局萩支局長	青柳 義香
山口地方法務局萩支局長	広島法務局尾道支局長補佐	岡村 邦弘
山口地方法務局防府出張所長	山口地方法務局防府出張所長	大江 力男
防府出張所長	横井出張所長	小池 潤
防府出張所長	新南陽出張所長	藤野 一雄
山口地方法務局新南陽出張所長	山口地方法務局長門出張所長	金子 昭典
山口地方法務局長門出張所長	松江地方法務局江津出張所長	藤本 利男
長門出張所長	山口地方法務局美祿出張所長	太田 勉
鳥取地方法務局境出張所長	広島法務局民事行政部書記長	藤本 正雄
山口地方法務局美祿出張所長	山口地方法務局長補佐	山口 勇
山口地方法務局長補佐	相和地方法務局小川出張所長	矢部 正宣
山口地方法務局阿蘇支局長	山口地方法務局徳山支局長補佐	清水 龍三
山口地方法務局徳山支局長補佐	山口地方法務局長補佐	鈴木 忠夫
山口地方法務局長補佐	岡山地方法務局西大寺出張所長補佐	鈴木 善
山口地方法務局長補佐	山口地方法務局下関支局登記課第二係長	波多野 忠
山口地方法務局長補佐	山口地方法務局下関支局登記課第一係長	大崎 正則
山口地方法務局長補佐	萩支局長補佐	吉谷 智春
山口地方法務局長補佐	山口地方法務局長補佐	玉木 万壽
山口地方法務局長補佐	山口地方法務局長補佐	向井 信明

三月二十五日付

新 職 名	現 職 名	氏 名
広島法務局訟務部第二課長	山口地方法務局訟務課長	堂前 正紀
山口地方法務局訟務課長	広島法務局人権課第二課長	柏田 幸司郎
山口地方法務局下関支局登記課第三係長	山口地方法務局下関支局総務課長	大崎 正則
山口地方法務局総務課長	下関支局登記課法人係長	中原 寛
下関支局登記課法人係長	会計課用度係長	下關 寛
下関支局登記課第一係長	登記課不動産第一係長	山崎 浩正
萩支局登記課第一係長	萩支局登記課第一係長	玉木 万壽
萩支局登記課第一係長	萩支局登記課第一係長	松坂 義人
鹿野出張所長	久賀出張所登記課第一係長	木下 恒雄
徳山支局登記課第一係長	横井出張所登記課第一係長	小川 寿光
横井出張所登記課第一係長	宇部支局長補佐	山口 忠雄
宇部支局長補佐	宇部支局不動産第一係長	竹島 逸夫
防府出張所登記課第一係長	供託課供託係長	尾崎 昭夫
供託課供託係長	防府出張所登記課第一係長	山崎 浩正
下関支局登記課第二係長	黒井出張所長	長尾 寛
黒井出張所長	下関支局登記課第二係長	中野 三男



討 報

静しんでご冥福を

祈ります。

金 折 時 殿



享年六十才（大正六年生）
 事務所 藤山大学川島一四八
 昭和五一年十二月二日肺炎入院
 のところ逝去されました。
 昭和三十七年十月 入会
 昭和四六年七月から派支部長、支
 部理事、理事と任り
 昭和四八年五月から一〇年間本部
 理事となる。

松 田 士 三 殿

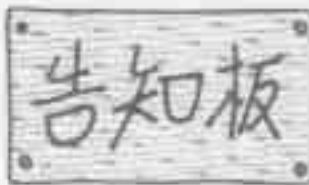


享年八十六才（明治二四年生）
 事務所 徳山市見玉町一丁目十一
 番地スカイビル
 昭和五二年一月十三日逝去されま
 した。
 昭和二十七年八月 入会
 入会時から昭和三六年五月まで九
 年間本部理事に在任す
 昭和四三年六月 会長表彰
 昭和四六年六月 山口地方支部局
 長より感謝状をうく。

編 者 権 殿



享年八十四才（昭和二六年生）
 事務所 阿武郡田方町大字中
 川六二二三の三
 昭和五二年二月二四日逝去せらる
 昭和五一年五月 会長表彰をうく。



西市出張所庁舎移転と庁名変更

山口地方支部局下関支局管内西市出張所は、庁舎
 新築に伴い移転をなし、四月一日から庁名が「豊田
 出張所」に変更されました。

豊田出張所所在地
 豊後高田町大字扇敷一八八六番地の一
 郵便番号 七五〇〇四
 電 話 〇八三七六 〇二二五

菱海出張所の廃止について

山口地方支部局秋吉郡管内菱海出張所は廃止され、三月二十二日より、
 同出張所の業務は長門出張所で行なわれることとなりました。

長門出張所所在地
 佐門市東保川一九〇二番地の二
 郵便番号 七五九一四一
 電 話 〇八三七三 〇五二六

事務取扱上の質問等について

登記事務の取扱い等について、口
 答で質問される会員が多い様ですが、
 質問事項については、詳しく具体的
 に文書にまとめて事務局迄提出して
 下さい。

企画部では山口地方支部局登記課
 との協働を継続しておりますが、
 会員各位の質問に満足出来る回答を
 願っておりますので、よろしく御協
 力願います。

また、企画部につきましても、登
 記、事務等としましては御寄せ下さい。



防 長 人 物 抄

名物調査士紹介 ④

我は海の子

山口支部 西山 雅 敏

防府の西山雅敏
会員が、魚船まで
昔前という、ソコ
並みの釣りナチと
聞いて、早速イン
ターニューに夢上し
た。

昔の船廻りには、のどかな春の日
のもとで、青塗りの魚船が二隻、ふ
なべりを運んで帰っていた。

船高が船にこもるよ。

手前の船が、今年三月に買い替え
たばかりの船で、魚行五とのこと。
その向うの船が、それまでの持船
で、これまでに五、六隻は買い替え
た。

料しろ、物心ついた頃からの毎日
まで、昭和三十一年頃から船を借り
て営業（？）を始め、昭和三十六、
七年頃には一今の船主におさま。



ていたといふから、ブコの新漁業こ
のけの経歴とお話受けした。
この魚行丸は、十馬力の内燃機関
を積んでおり、これは瀬戸内の一本
釣り船で許されるざりざりの大き
さの馬力だとのこと。

前に用がない土曜日は、それに
半日の夜釣りなどで、年間にして、
少なくとも三十日以上は操業するこ
いので、さぞかし漁獲高を大した
ものでしょうと本を向けると、いや
魚師の生活様を伝へるといけな
いので、そうした魚師には立ち入らな
いようにしている、だからとれるの

は獲魚ばかりで、おかしなほどにしか
なりませんよと笑っている。

自分て釣りあげた魚を、それこそ
すぐさま煮にして、ナビリナビリと
一服飲めるのが何よりの楽しみと聞
くと、胸がきらいではないかと思し
ては、まことにうちからまじい限りで
である。

釣りの経験値はそんなところにあ
るのだろうか。
もちろん、小艇船操縦士の資格
は所持。もつかれこれ七、八年にも
なるとのこと。

もぐりの方はと聞けば、以前はよ
くやっていたし、妻をむりて八歳ま
でいたことがあつたが、今はこうだ
ってしまつては、もう失格ですと言
う。

他に、スボーンは何でもこなすが
特に趣味というほどのことはなく、
ただ漁業はこの神釣り一本の命。

昭和八年生れのクンがだが、長
年土地家屋調査士会の本部理事を統
けて、現在事務部長の重要にあり、
本業に加えて、その変化をよよくこ
なしていられるものと感心していた
が、そのスターの根拠は、やはり
こうした神釣りの道楽があればこそ
とうなずかれる。

調査士会のためにも、天長の精力
をのぞみつ、情通についた。
日はようやく帰って来たものの、
瀬戸内の波は、瀬の香までもが新
鮮だった。

編 集 雑 記

★この巻は、日本列島全体
が被災地に陥られて、どこも
素晴らしい状態でした。
★それに引きかえ、地球は
海のないかたまで調査の引
引きがたれて、いよいよ上陸
にくい世の中になってしまし
た。

た。

に、にしん買い！
ここの本は甘いぞ
あつちの本は辛いぞ
に、にしん買い！
★早いもので、分限やまぐちも巻
行は完結一年を迎えました。

この一年間、何とか編集の責任を
果たすことができた、編集陣一丸、や
と肩の荷が下りた気がします。

★次巻からは、会員の中から新た
に選任される広野に編集がパトリ
ック・サークルです。

より一歩前進した、会員の意向を
十分に汲み上げた会報が出来るとの
と期待しています。

★次巻の発行は八月一日の予定で
事務局まで、原稿をお寄せくださ
い。



